

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	水質管理センター
	施策	水の安定供給		電話番号	087-847-4869
	基本事業	安全で良質な水の供給		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計)水質管理体制充実事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	水道法に基づく給水栓水等の水質基準適合検査や取水水源調査、浄水場処理工程の検査など水の流れ全般において水質検査を実施することで、安全で良質な水道水を安定的に供給できるよう水質管理を実施している。その水質検査を正確かつ精度よく実施することで、検査結果の信頼性確保と検査技術の向上を図るため、水道GLPを平成21年2月に認定取得し、29年2月に2回目の更新をした。また、本市環境指導課の公共用水域および事業場排水の検査を受託することで、本市水質検査機関の連携等を図っている。
-------	---

29年度概要	水道法で水道水質基準、水質管理目標設定項目、要検討項目に設定されている項目の中で、自己検査できる項目の比率を高め検査体制の充実を図る。
--------	---

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象(何を)	水質検査項目
意図(どのような状態にしたいか)	検査結果の信頼性確保と検査技術の向上のため、水道法で示された水質検査項目のうち、自己検査ができる項目数を増やして検査体制の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
総水質検査検体数	検体			34,964	36,933	40,633

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	水質自己検査項目率	%	目標値			80.8	80.8	100
			実績値			80.8		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 水質管理目標設定項目で農薬類の120項目のうち37項目については検査方法の確立や機器の整備が必要であり、実施できなかった。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成26年度(決算)	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(予算)
トータルコスト	[円]	115,036	128,168	139,651	135,247
(事業費)	[円]	44,143	55,151	67,633	63,229
(職員人件費)	[円]	70,893	73,017	72,018	72,018

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)  
検査機器の整備を通じて、自己検査項目を増やすための検査方法や分析条件について検討中である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)  
水質検査機器を整備することにより自己検査できる水質検査項目の比率が上がり、より充実した水質管理が可能となる。また、水道GLPの運用による水質検査の精度管理や水安全計画の推進により、安全な水の供給を確実にするシステムを構築する。